

ゴム・エラストマー成形加工におけるトラブル対策 及び新技術とIoTによる今後の展望

日時
2017年 11月9日 (木)
10:30 ~ 16:30

会場 産業科学システムズ会議室 (東京都千代田区富士見1-5-1)

税込受講料

1名 47,520円
2名以上1名 43,200円

効率的なゴム成形加工のための、歩留まり向上、バリなし成形、短時間加硫、型汚れ防止、融合不良などのなどのトラブル・不具合対策を多くの事例を交えて解説します。またその原因・解析の追求するなかで、生まれた新技術について解説します。さらにゴム成形加工における煩わしさの低減、効率的な付加価値の高いモノづくり推進にIoTのゴム加工業への提言についても触れます。

希望される受講者に資料のpdfファイルを配布します。USBメモリを持参ください。

案内図



飯田橋駅下車 各徒歩約5分
JR中央線 (緩行線)
地下鉄東西線 (A5出口)
地下鉄有楽町線・南北線 (A4・B2a出口)
都営地下鉄大江戸線 (A4出口)

<お申込要項>

- 参加ご希望の方は、HP・E-mail・FAX 電話、何れかにてお申込ください。
- お申込に際し、社名・部署名・受講者名 住所・連絡先 (TEL・FAX・E-mail) をお知らせください。
- お申込次第、受講票・請求書等を発送します。受講料のお支払は銀行振込・当日持参のいずれかをお願いします。
- 受講料は講座後のお支払いも対応致します。(個人申込除く)
- 開催日前14日以降のキャンセルは受けできません。
- 受講者数が開催基準定員に満たない場合は中止になります。

講師 奥本忠興氏 奥本技術士事務所 工学博士 技術士(応用理学部門)
NPO法人テクノプロス副理事長 (元) 豊田工業大学客員教授
(元) 豊田合成(株)技術開発部長

内容

- 原材料、ゴム配合、混練、練生地加工
 - 三種の神器 (硫黄、亜鉛華、ステアリン酸) の一つが欠けるとどうなるか。
 - イチローの野球バット造りから学ぶ精密ゴム製品の造り方。
 - 練り生地はなぜ熟成するのか、黄色汚れ、歪み除去。
 - 加硫接着および型・射出成形加工のトラブル
 - 加硫したゴム部品の金属との接着
 - ゴムのバリ無し成形に真空成形の条件と型構造。
 - ゴム射出成型の短時間加硫の摩擦熱と部分加熱。
 - ゴム成型加工のオートメーション (射出成型の自動化)。
 - カーボン繊維の熱伝導性を利用した、溶融しない樹脂歯車
 - 押出成形のプリフォームと加硫は同期化。
 - スチーム加硫に替わる新加熱方式
 - ブレードマシンの高速化に伴う熱溶着。
 - 分析・計測の課題
 - イオウ加硫はなぜ高温圧縮永久ひずみが悪いのか、低硫黄加硫。
 - 白い斑点、黒い異物の原因解析からの新スペクトル法による検出
 - ゴム製品のクレーム対策・合理化にIoT
 - ゴルフシャフトの刻印から学ぶ成形加工のIoT技術
- Solution and Consulting / 質疑応答
【事前アンケートのご質問について解説致します】
内容によって一部回答できない場合がございますので、ご了承願います。

お申込・お問合せは

主催 ISS 産業科学システムズ
<http://www.ebrain-j.jp/>

TEL (03)3264-5635 FAX (03)3264-5675
E-mail: education@ebrain-j.com

申込書 FAXは 03-3264-5675

講座参加申込書 ゴム・エラストマー成形加工におけるトラブル対策
及び新技術とIoTによる今後の展望

セミナーコード

1101-171109

太枠内をご記入の上FAX (03-3264-5675) してください。

2017/11/9 ISS

社名	所在地	〒	電話	()
No.	所属部課 (正式名称)	氏名	E-mail アドレス	-
			FAX	()
				-
窓口部署			お支払予定	当日ご持参 銀行振り込み
この講座をお知りになった媒体を○で囲んでください パンフ はがき Eメール ホームページ 検索サイト() その他				